



ハシゴン桜スタート

今年度、見崎中学校の学力向上コーディネーターを担当することになった、2年1組の担任橋山直記です。学力向上コーディネーターとは、どのような役割かという、簡単に説明するならば、みなさんの進路実現に向けて、みなさんの学力の実態を把握し、みなさんにあったよりよい環境で勉強できるようコーディネートしていく仕事です。例えば、朝の見崎中タイムの取組内容や毎日の自学ノートの中身、勉強時間など、今の自分より一歩でも成長することができるようにしていきます。私一人で何事も決めることができるわけではありませんが、見崎中の生徒がより学力が向上し、自分の夢実現に近づけるための方法や取組があれば、いつでも気軽に相談ください。

さて、いきなりハシゴン桜とかわけのわからないタイトルで学力向上通信といわれても困ると思いますが、このタイトルには深い意味があるわけではありません。タイトルは今年受験を控えている3年生にぜひ決めてほしいと考え、3年1組のみんなに相談したところなぜかわかりませんが、ハシゴン桜になりました。(3年生の要望でハシエモンのイラストを載せてといわれましたが、恥ずかしいのでやめておきます。)私自身の話になりますが、私が本格的に教師になるために勉強を始めたのは、大学生になってからです。大学に入学し中学の数学から学習し直して、大変苦労したことを今でも忘れません。その時には私が考えたことは、いかに効率よく勉強していくかが、この4年間では大切であるかということです。その時に、鹿児島高専にいていた友達と知り合い、ドラゴン桜という本を紹介されました。その中の勉強法がとても理論的だったので、私はその学習方法をまねて勉強してきました。今度ドラマでドラゴン桜2が始まるみたいですので、興味がある人は見てみてください。と、話は変わりましたが、そんなことから、3年1組の生徒がハシゴン桜というタイトルを決めましたので、そのまま採用させていただきます。

この通信は、不定期に気まぐれでさせていただきますので、楽しみにしててください。ここで紹介する学習方法などが、全ての生徒に効果的であるわけではありませんが、いろいろなものの見方、考え方をすることは、人としての生き方を広げていくことにつながると思っていますので、この通信をポイ捨てせず、読んでくれたら嬉しいです。今年1年間、よろしくお願いします。

しんどいこと

指示されてから動くのはかんたん みんなを動かすことはしんどい
 わがままを言うのはかんたん 我慢するのはしんどい
 怠けるのはかんたん 一生懸命がんばるのはしんどい
 だれかに頼るのはかんたん 自分で何かを作り出すことはしんどい
 自分のことだけ考えるのはかんたん 周りのことまで考えるのはしんどい
 決まりをやぶるのはかんたん 決まりを守っていくことはしんどい

かんたんなことをしている人がいれば だれかがしんどいことを担っている
 でもしんどいことをみんなですれずつ分けあえば
 しんどいことは減っていくだろう

あなたはしんどいことを担っていますか？



この詩は、私が尊敬する先生から教えてもらった詩です。たしかに自分もそうだが、楽な道を選びがちになります。クラスでも「めんどくさ〜」「そんなんでいい〜」という声もきかれます。でも、この詩にも書いてあるように楽をする人がいれば、だれかがしんどいことをしてるんだよね。掃除を例にあげると、だれかが楽なことをしていれば、汚いことや大変なことをだれかが頑張ってくれるからきれいな教室があるんだよ。この詩をよく読んで、自分にあてはまることはないか考えてほしいです。自分が楽をすることで、周りのだれかがきつい思いをしてないだろうか！君たちもしんどいことを進んで行う人になってほしいです。

みんなでしんどいことをわかちあうことが、協力なのだ!!!